

### 令和4年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	こどもあーとウィーク (仮)
事業主体 (連絡先)	NPO 法人サポート C 茅野市塚原一丁目 1-1
事業区分	③教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	825,755円 (うち支援金: 615,000円)

#### 事業内容

子どもたちに文化芸術の鑑賞・体験の機会を届けるために、10月23日(日)~11月20日(日)にかけ、茅野市9地区の公共施設を会場に、公演(2公演、計3回)およびワークショップ(4プログラム、計12回)を実施。参加費、子ども無料、大人500円(一部プログラムは大人も無料)。参加者のべ281名(子ども165名、大人116名)

- 10月23日(日)豊平地区コミュニティセンター/参加者29名  
肩掛け人形芝居「ねずみのすもう」(人形芝居燕屋)
- 10月30日(日)玉川地区コミュニティセンター/参加者35名  
ミュージック☆クラウンショー「せかいのおんがく」(ましゅ&Kei)  
関連企画「ミュージックベルを鳴らしてみよう」/参加者16名
- 11月3日(木・祝)金沢地区コミュニティセンター/参加者34名  
肩掛け人形芝居「ねずみのすもう」(人形芝居燕屋)
- 11月5日(土)茅野市中央公民館/参加者72名  
楽つみ木広場ワークショップ(木楽舎つみ木研究所)
- 11月20日(日)湖東地区コミュニティセンター/参加者7名  
演劇ワークショップ「\おためし/げきづくり」(柏木陽)
- 10月26日(水)ほか全7回、米沢地区コミュニティーセンターほか  
こうさくワークショップ/参加者88名



【せかいのおんがく】  
終演後には出演者さんと交流も

#### 【目標・ねらい】

- ① 子どもたちに文化芸術の鑑賞体験の機会を届ける
- ② 地域住民に子どもの文化芸術鑑賞・体験への理解・支援を呼びかけ、事業をともに運営する。

#### 事業効果

- ① 支援金を活用して、子どもの参加費無料で、公演・ワークショップを、市内ほぼ全地区(10地区のうち9地区)で実施することができた。
- ② 実施した9地区のうち4地区で地区コミュニティ運営協議会等のご理解ご協力を得ることができ、当日運営にも13名の地域住民の方に協力いただいた。また、3企業・4名の個人から協賛を得ることができた。

#### ※自己評価【 A 】

【理由】参加者はのべ300名に近く、アンケートでは回答者の9割近くが「大変良かった」を選択し、わずかな無回答を除けば全員が「大変良かった」「良かった」という結果だった。また初の試みにも関わらず、地域団体・市民団体とともに運営することができた。

#### 今後の取り組み

参加者の多くの方から「初めての機会だったが楽しかった」「またやってほしい」という感想が寄せられた。また、コロナ禍で人が集まることを自粛する状況で、また初の試みで、事業内容・運営方法など具体的なイメージが湧かないにも関わらず、複数の地区から協力を得られたことはありがたかった。地域住民の方の「地域の中で継続していくことが大切」のお声もあり、今後も、地域と連携して子どもたちに文化芸術を届ける事業を継続していきたい。

一方で、子育て世代への事業の周知に難しさを感じ、広報についての検討が必要だと考える。さらに事業を継続していくためには、経済力とマンパワーの確保が必要で、今年度のつながりを足がかりに、事業への支援者・協力者の組織化を図りたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある